



2026年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社 ツツミ

上場取引所 東

コード番号 7937 URL <https://www.tsutsumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 互 智司

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 吉川 哲也

TEL 048-432-5510

定時株主総会開催予定日 2026年6月25日

配当支払開始予定日 2026年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	35,225	41.8	5,243	117.6	5,398	115.2	3,691	85.8
2025年3月期	24,835	24.8	2,410	44.2	2,509	44.3	1,986	71.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	236.20		5.4	7.5	14.9
2025年3月期	127.14		2.9	3.6	9.7

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 百万円 2025年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	73,704	70,104	95.1	4,486.22
2025年3月期	69,637	67,800	97.4	4,338.77

(参考) 自己資本 2026年3月期 70,104百万円 2025年3月期 67,800百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	603	612	1,406	32,225
2025年3月期	1,331	471	1,094	33,640

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期		35.00		45.00	80.00	1,250	62.9	1.9
2026年3月期		45.00		70.00	115.00	1,797	48.7	2.6
2027年3月期(予想)		45.00		70.00	115.00		64.2	

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,300	11.1	4,000	23.7	4,200	22.2	2,800	24.1	179.18

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	15,630,000 株	2025年3月期	15,630,000 株
期末自己株式数	2026年3月期	3,359 株	2025年3月期	3,299 株
期中平均株式数	2026年3月期	15,626,672 株	2025年3月期	15,626,841 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、賃上げの広がりなどを背景とした雇用・所得環境の改善や、訪日外国人の増加によるインバウンド需要の拡大にも支えられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇や円安の影響、エネルギー・原材料価格の高騰などに加え、地政学リスクなどによる世界経済の減速、アメリカの通商政策による影響なども懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

宝飾品業界におきましても、こうした景況を反映し、企業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況でありました。

このような経済情勢のもと、当社は、地金相場の高騰など原材料価格が上昇する中、品質、デザイン及びコンセプトにこだわった新商品を企画・開発し品揃えを一層充実させるとともに、既存店舗の活性化策として計16店舗のリニューアルを実施するなど営業力や集客力の強化に努めてまいりました。

その結果、売上高は35,225百万円（前期比41.8%増）となりました。利益面につきましては、営業利益が5,243百万円（前期比117.6%増）、経常利益が5,398百万円（前期比115.2%増）、当期純利益は3,691百万円（前期比85.8%増）となりました。

主要品目の販売実績は、ネックレス・ブレスレットは21,905百万円（前期比59.7%増）、指輪は7,770百万円（前期比21.2%増）、小物は5,736百万円（前期比17.3%増）であります。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は、73,704百万円となり、前事業年度末と比較して4,066百万円増加しております。これは主に、現金及び預金が1,415百万円減少したものの、商品及び製品が2,233百万円、原材料及び貯蔵品が1,978百万円、仕掛品が600百万円、売掛金が288百万円増加したことによるものです。

負債の部は、3,599百万円となり、前事業年度末と比較して1,762百万円増加しております。これは主に、未払法人税等が1,423百万円、未払消費税等が200百万円増加したことによるものです。

純資産の部は、70,104百万円となり、前事業年度末と比較して2,303百万円増加しております。これは主に、利益剰余金が2,284百万円増加したことによるものです。利益剰余金の増加は、配当金の支払に伴い減少したものの、当期純利益の計上に伴い増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により603百万円の資金が得られ、投資活動及び財務活動によりそれぞれ612百万円、1,406百万円の資金を使用したことなどにより、前事業年度末に比べ1,415百万円減少し、32,225百万円となりました。

また、当事業年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動により得られた資金は603百万円（前年同期は△1,331百万円の支出）となりました。

これは主に、前年同期において、税引前当期純利益を2,468百万円計上し、棚卸資産の増加3,456百万円、売上債権の増加33百万円、未払消費税等の減少73百万円があったことに対し、当事業年度において、税引前当期純利益を5,437百万円計上し、棚卸資産の増加4,812百万円、売上債権の増加276百万円、未払消費税等の増加200百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動により使用した資金は612百万円となり、前年同期と比べ141百万円の増加となりました。

これは主に、前年同期と比べ差入保証金の回収による収入が91百万円、有形固定資産の取得による支出が90百万円、関係会社貸付けによる支出が80百万円、無形固定資産の取得による支出が48百万円それぞれ増加し、投資有価証券の売却による収入が24百万円減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動により使用した資金は1,406百万円となり、前年同期と比べ312百万円の増加となりました。

これは主に、前年同期と比べ配当金の支払額が312百万円増加したことによるものです。

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	96.9	97.4	95.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	47.4	50.5	62.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(4) 今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。しかしながら、不安定な世界情勢を受けた地政学リスクの高まりや、継続する物価上昇により個人消費の減速が懸念されることなどが、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、金融資本市場の変動の影響やアメリカの通商政策をめぐる動向などにも十分注意する必要があります。

宝飾品業界におきましても、お客様による多様な選別化が進み、企業間の競争がなお激しさを増すことが予想されます。

このような経済情勢のもと、当社は、お客様満足度の向上を更に推進し、より多くのお客様に喜んでいただける店舗づくりに全力で取り組んでまいり所存であります。

以上により、業績の見通しにつきましては、売上高31,300百万円（前期比11.1%減）、営業利益4,000百万円（前期比23.7%減）、経常利益4,200百万円（前期比22.2%減）、当期純利益2,800百万円（前期比24.1%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,640	32,225
受取手形	18	6
売掛金	1,636	1,924
商品及び製品	15,041	17,274
仕掛品	1,253	1,854
原材料及び貯蔵品	4,670	6,649
前渡金	4	8
前払費用	39	42
その他	115	52
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	56,415	60,032
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,972	4,075
減価償却累計額	△3,022	△2,952
建物(純額)	949	1,123
構築物	77	77
減価償却累計額	△64	△65
構築物(純額)	13	11
機械及び装置	198	219
減価償却累計額	△160	△143
機械及び装置(純額)	38	76
車両運搬具	11	5
減価償却累計額	△9	△3
車両運搬具(純額)	1	1
工具、器具及び備品	1,298	1,401
減価償却累計額	△884	△886
工具、器具及び備品(純額)	414	515
土地	4,843	5,024
建設仮勘定	1	66
有形固定資産合計	6,262	6,818
無形固定資産		
借地権	152	152
ソフトウェア	233	208
その他	0	140
無形固定資産合計	386	501
投資その他の資産		
投資有価証券	52	82
関係会社株式	58	58
出資金	1	1
関係会社長期貸付金	-	80
破産更生債権等	-	42
長期前払費用	11	10
前払年金費用	186	198
繰延税金資産	148	196
差入保証金	3,088	2,956
投資不動産	3,607	3,328
減価償却累計額	△579	△574
投資不動産(純額)	3,027	2,754
その他	0	36
貸倒引当金	△0	△65
投資その他の資産合計	6,573	6,351
固定資産合計	13,222	13,671
資産合計	69,637	73,704

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	290	322
未払金	147	174
未払費用	538	593
未払法人税等	312	1,735
前受金	88	115
預り金	16	17
賞与引当金	248	254
資産除去債務	9	-
その他	62	264
流動負債合計	1,714	3,477
固定負債		
長期未払金	35	35
その他	86	86
固定負債合計	122	122
負債合計	1,837	3,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,098	13,098
資本剰余金		
資本準備金	15,707	15,707
資本剰余金合計	15,707	15,707
利益剰余金		
利益準備金	600	600
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	38,391	40,676
利益剰余金合計	38,991	41,276
自己株式	△8	△8
株主資本合計	67,788	70,073
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11	31
評価・換算差額等合計	11	31
純資産合計	67,800	70,104
負債純資産合計	69,637	73,704

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	24,835	35,225
売上原価		
製品期首棚卸高	13,268	15,041
当期製品製造原価	15,267	22,170
合計	28,535	37,212
他勘定振替高	42	47
製品期末棚卸高	15,041	17,274
原材料評価損	-	40
製品売上原価	13,451	19,930
売上総利益	11,383	15,295
販売費及び一般管理費	8,973	10,052
営業利益	2,410	5,243
営業外収益		
受取利息	25	84
受取配当金	9	0
受取家賃	105	127
その他	12	15
営業外収益合計	153	227
営業外費用		
不動産賃貸費用	53	50
賃借料	-	17
その他	0	3
営業外費用合計	54	71
経常利益	2,509	5,398
特別利益		
固定資産売却益	18	75
投資有価証券売却益	15	-
特別利益合計	33	75
特別損失		
固定資産除却損	36	7
投資有価証券売却損	5	-
減損損失	32	29
特別損失合計	73	36
税引前当期純利益	2,468	5,437
法人税、住民税及び事業税	470	1,803
法人税等調整額	11	△57
法人税等合計	482	1,746
当期純利益	1,986	3,691

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本						評価・換算差額等
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	13,098	15,707	600	37,498	△8	66,896	15
当期変動額							
剰余金の配当				△1,093		△1,093	
当期純利益				1,986		1,986	
自己株式の取得					△0	△0	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							△3
当期変動額合計	-	-	-	892	△0	892	△3
当期末残高	13,098	15,707	600	38,391	△8	67,788	11

	純資産合計
当期首残高	66,911
当期変動額	
剰余金の配当	△1,093
当期純利益	1,986
自己株式の取得	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△3
当期変動額合計	888
当期末残高	67,800

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本						評価・換算差額等	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金	繰越利益剰余金			
当期首残高	13,098	15,707	600	38,391	△8	67,788	11	
当期変動額								
剰余金の配当				△1,406		△1,406		
当期純利益				3,691		3,691		
自己株式の取得					△0	△0		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							19	
当期変動額合計	-	-	-	2,284	△0	2,284	19	
当期末残高	13,098	15,707	600	40,676	△8	70,073	31	

	純資産合計
当期首残高	67,800
当期変動額	
剰余金の配当	△1,406
当期純利益	3,691
自己株式の取得	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	19
当期変動額合計	2,303
当期末残高	70,104

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,468	5,437
減価償却費	285	350
減損損失	32	29
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	65
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15	5
受取利息及び受取配当金	△35	△84
投資有価証券売却損益 (△は益)	△10	-
固定資産除却損	36	7
固定資産売却損益 (△は益)	△18	△75
売上債権の増減額 (△は増加)	△33	△276
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,456	△4,812
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2	32
未払費用の増減額 (△は減少)	△50	54
預り金の増減額 (△は減少)	△37	0
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△73	200
その他	69	32
小計	△810	965
利息及び配当金の受取額	30	77
法人税等の支払額	△552	△440
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,331	603
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△6	△1
投資有価証券の売却による収入	24	-
有形固定資産の取得による支出	△525	△615
有形固定資産の売却による収入	157	145
有形固定資産の除却による支出	△27	-
無形固定資産の取得による支出	△128	△176
関係会社貸付けによる支出	-	△80
差入保証金の回収による収入	62	153
その他	△27	△37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△471	△612
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,093	△1,406
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,094	△1,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,897	△1,415
現金及び現金同等物の期首残高	36,538	33,640
現金及び現金同等物の期末残高	33,640	32,225

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

前事業年度、当事業年度のいずれにおいても、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社の事業内容は、指輪、ネックレス・ブレスレット、小物等の宝飾品の製造とその販売であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	4,338円 77 銭	4,486円 22 銭
1株当たり当期純利益	127円 14 銭	236円 20 銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益 (百万円)	1,986	3,691
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (百万円)	1,986	3,691
期中平均株式数 (株)	15,626,841	15,626,672

(重要な後発事象)

該当事項はありません。